

令和6年度ひろしま自然保育推進事業 活動報告書

令和 7年 4月30日

団体所在地 広島県尾道市向島町 1943
団体の名称 未来のこども舎
職・氏名 代表 青山路巳
(施設名 未来のこども舎)

1 活動報告

【4月～6月】(春季)

- ・よもぎ団子作り
- ・春から初夏のわらべうたの会
- ・畑作業(芋、大豆、いちご、葉物など)
- ・布に絵の具で鯉のぼり作り
- ・地域の方の畑へ苺狩り
- ・山や海へのお散歩
- ・季節の手しごと(よもぎオイル作りなど)
- ・梅仕事で梅ジュース作りと梅ぼし作り
- ・地域の畑で田植え
- ・クッキング(畑の新玉ねぎのかきげなど)
- ・赤しそジュースと梅干し用の赤しそ作り
- ・筍ほり
- ・少し遠出して海あそび(岩子島)
- ・楽器作り(レインスティック)
- ・桑の実液で色遊び、桑の実染め
- ・ツキイチわかばの会(メキシコ料理作り)

【7月～9月】(夏季)

- ・梅シロップ作り
- ・七夕飾り作り
- ・岩場探検、磯遊び
- ・そうめん流し
- ・水遊び、プール遊び、川遊び、海遊び
- ・生き物探し、セミ捕り
- ・栗拾い
- ・木工
- ・栗ご飯とお月見団子作り
- ・洋らんセンターで活動(生き物観察)
- ・スイカ割り
- ・トマトソースとパスタ作り
- ・みつろうクリームワークショップ
- ・ツキイチわかばの会(夏のわらべうた、救急教室)

【10月～12月】(秋季)

- ・草木染め(どんぐり、玉ねぎ)
- ・手打ちうどん作り
- ・みかん狩り
- ・芋掘り・焼き芋
- ・ピクニック
- ・干し柿作り
- ・キムチ作り
- ・麦まき・ヒンメリ作り
- ・フォトフレーム作り
- ・採れたキノコのクッキング
- ・山登り、山探検
- ・お散歩
- ・ツキイチわかばの会(台湾料理作り、秋のわらべうた、クリスマスリース作り)

【1月～3月】(冬季)

- ・毎年恒例 お餅つき大会
- ・お正月クッキング(七草粥、お雑煮、なます)
- ・凧づくり
- ・カルタ遊びとカルタ作り
- ・防災ルートの散歩
- ・恵方巻きクッキング
- ・節分の豆まきと鬼のお面作り
- ・季節の手仕事 枇杷の葉エキス作り 味噌作り
- ・ひな祭り制作
- ・クッキング(ピザ)
- ・枇杷の葉とサザンカ染め
- ・ポケットティッシュ作り 巾着作り
- ・書き初め
- ・五右衛門風呂
- ・ツキイチわかばの会(冬のわらべうた、羊毛フェルト小物作り)

活動報告（詳細）

【4月～6月】

（写真）



春は草花が芽吹く季節です。みらいのこども舎では身近な草花を遊びや季節の手仕事や季節と旬の食材として活動に取り入れています。

毎年恒例の季節の手仕事のヨモギオイル作りをご紹介します。春詰みで満月の夜のヨモギがパワーいっぱいあるのですがなんと活動日前日は満月とスーパームーン！これは間違いなくパワーいっぱいのヨモギオイルが出来ます。ヨモギの話を聞いて早速オイル作りはヨモギ集めから始まります。どこに良いよもぎが生えているかよく知っているこども達は知らない小さな人や親子組の大人に教える姿が見られます。集めた柔らかいよもぎの葉に胡麻油を入れるのもやりたい！順番ねーと交代しながらこども同士でやり取りしながら大人もこどもも興味深々！煮詰まってくると匂いを嗅ぎ「うーんパンのにおいみたい！」「うん！クッキーのにおいにも似てる！」とうっとり。しっかりヨモギのエキスを煮出した後布で絞り切ったら完成！自分で持参したい瓶に入れるのも自分達で行い心のこもった綺麗な緑色の春のオイルが完成しました。その後「作ったオイル使ったよー」と報告してくれるこどももいました。身近で大切な草花の効能を知り、自分達で季節を知り手仕事をして暮らしを紡ぐ。お母さんや大人にも伝えたくこの様な季節の手仕事を大事にしています。翌々日のクッキングではこちらも恒例のよもぎ団子作り。よもぎを摘み火起こしして湯掻き、細かく自分できざんで白玉団子に混ぜてみんなで団子作りもしました。季節を五感フル活動させながら味わっている春でした。

【7月～9月】

（写真）



今日は歩いて15分くらいのところにある大町海岸へ全員で海遊びに行きました。暑い中歩いた後の海はとても気持ち良く、あふれんばかりのいいお顔で遊んでいました。海はいい具合に満ちていて、水温も気持ちいいくらいでクラゲもぷかぷか浮いて観察する子もいれば、ワカメを取って投げ合って楽しそうでした。しっかり遊んだ後お腹がすいたところで、近所の吉田さんのお庭をお借りしてみんなでお昼ご飯。

昼食後はお楽しみのスイカ割り。棒で叩く順番も5～6歳さんたちはじゃんけんによ、とか相撲で決めよ～など話し合っ、新しいアイデアの相撲で順番決めまずは3歳、4歳さんから。目隠ししている姿が可愛らしかったです。そして、5～6歳さんや虹組さんたちの力でひひが入り、みんなでいただきます。暑い中食べるスイカは最高でした～今日は暑い中、海で遊び、太陽もいっぱい浴びてよく歩きました。

【10月～12月】

(写真)



今日は冷え込んだ朝で日陰だと寒いくらいの天気。身支度や準備を終えるとみんなで山の中へ出発。今年のもメンバーは年長も多く、男の子たちを先頭に道草というよりガンガン進んで行く。途中の分かれ道から祠コースに突入しても岩山をどンドン進む。景色の良いところでちょっと立ち止まり、でもまた上に上に。今日は年長をメインに7人も上に登る。頂上手前まで来て、帰りたい子もいたので引き返す。帰りも岩の上で一人ひとり断崖絶壁をちょっとだけ体験。怖さも面白さも紙一重。東屋で合流してお昼ご飯。ちょっと風が吹き、日がかげると寒いくらいだけど、綱引きしたりしながらみんなを待って、再度出発。道中、アケビはなかったけど、ザクロとイヌマキの実を発見。砂浜でもちよこつと遊んで、あとはマリヌコースで遊具や鬼ごっこして過ごしました。

【1月～3月】

(写真)



毎年3月末に、節目を迎えるこどもたち(小学校入学など)のお祝いの会を開催しています。朝からいつものようにミーティングして絵本読んで、歌の練習にお掃除の後、今年わかば組の頃から通う4人の年長児にとっての節目の式でした。保護者の方からいただいたミモザで花道を作り、手作りの証書とお祝いペンダント、また昨年度みらいのこども舎のみんなで作った味噌を贈呈しました。一人ずつに手渡す時、恥ずかしがっておちやらけて見せたり、誇らしげな表情、嬉しそうな表情で受け取っていました。その後は昼食です。お祝いの日ということで、この日はみんなでお祝い膳をいただきます。あんな事、こんな事があったね、と懐かしみながら時間を過ごしました。それぞれに日々大きく成長し、頼もしい姿を感じました。この場所で過ごし、考え、苦悩し、関わり、楽しんだ日々は彼らにとっても私たちにとってもかけがえのないものです。この場所で見たこと、触ったこと、考えたこと、経験したことや出会った人々などが彼らにとっての原体験や原風景のようなものになっていってくれたら嬉しいなどという気持ちで過ごした日となりました。

- ・ 職員の資質向上について
 - ・ 自然保育体験研修（6月）
 - ・ 広島県自然保育認証団体安全管理研修参加（12月）

- ・ 地域との関わりについて
 - ・ 地域の方の畑で苺狩り（5月）
 - ・ わらべうた講師の前田和子さんによるわらべうたの会（毎月）
 - ・ 竹本泰広さんの木工創作（毎月）
 - ・ 地域の方の畑で柑橘狩り（10月～2月計3回）
 - ・ 外部の親子と内部の親子が交流する『ツキイチわかばの会』を開催（毎月）
 - ・ 洋ランセンターで昆虫に詳しい方と交流（月一以上）
 - ・ 地域の方の庭先でピクニック（季節毎）
 - ・ 地域の方に柿をもらい干し柿作り（11月）

- ・ 保護者との関わりについて
 - ・ 畑の管理を一緒に行う（随時）
 - ・ 夏休み前の施設の掃除や整備（7月後半）
 - ・ 安全講習の企画（7月）
 - ・ 保育メンバー主催の茶話会を開催（年間3回）
 - ・ 保育時間内で親子組はシェア会を実施（週1回）
 - ・ 個人面談を実施し、子どもの成長を報告（7月,2月）
 - ・ 毎日の活動報告
 - ・ 新春餅つき大会（1月）
 - ・ 秋の親子ピクニック（11月）
 - ・ 保護者と韓国キムチ作りの会を開催（11月）
 - ・ 味噌作り（2月）
 - ・ マルシェ参加（11月）

- ・ その他

*より詳しく活動をアピールしたい施設は、ホームページやSNSのURLをご記入ください。

URL	https://www.miraino-kodomoosha.com/
-----	---